

城北防災だより

2018/06/29

4号

城北地区防災対策協議会
事務局：城北地区公民館

城北地区一斉「避難所開設訓練」を実施します！！

「8月26日(日)午前8時05分。市内全域で震度6弱の揺れ、被災者多数。」という想定で、城北地区住民10000人を対象にして訓練を実施します。「住民安否確認」・「避難誘導」・「避難所開設・運営」について、城北地区の各種団体と連携して統合的に実施します。**住民避難の方法を、みんなで理解することが目的です。**

【主な訓練内容とタイムテーブル】 * 訓練「実行委員会」の開催日時等は、後日お知らせします。

参加者 【団体】 役員 訓練項目	避難所開設班	住民避難誘導班
	防災対策協議会（役員・部員） 防災リーダー、防災人材バンク登録者 まち協（環境・安全部員）	「町内会長」が指揮をとります。 民生児童委員、となり組福祉員、 愛の訪問員、婦人の会
自助 8:05	「地震発生」：まず、自分・家族の身を守る行動を・・・。 ■【安全確保】・【ブレーカーをおとす】・【避難通路確保】・【近所の安全・安否確認】	
共助 8:15	<ul style="list-style-type: none"> ■ 小学校（避難場所）へ急行。（原則：徒歩、自転車） * 「米1合」、「上履き」を持参 ■ 避難所開設訓練【前半】 A, 施設の安全確認：総務部員 ①施設の安全点検 ②危険箇所の表示 B, 避難所施設の開錠：総務部員 ①鍵の保管者の確認 ②体育館までの動線の確認 ③体育館、防災倉庫の開錠 C, 受付の設置：総務、防災、避難救急、調達部員 ①受付場所の設置 ②避難者受入と簡易名簿記入・集計 D, 駐車誘導・管理：警備部員 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自分・家族・自宅の安全を確認した後「減災・避難行動」 ■ 避難誘導訓練 災害情報伝達 安否確認 避難経路指示 ◇ 要支援者避難誘導訓練 「声かけ訓練」 ①「要支援者」・「町内住民」が、一時集合場所（公園等）へ集合できたか町内会長は「安否を確認」。 * 班単位、班長が安否確認 ②避難するはずの人の安否が確認出来ない場合には、搜索を指示。 ③一般住民の避難（確認）訓練はここまでとして、改善点等反省し訓練終了。 ■ 役員は「避難者役」となって、「避難経路」の安全を確認しながら小学校へ移動し、「避難者受付」をします。 * 「米1合」、「上履き」を持参
9:20	■ 「避難者役」が、「避難者受付」終了時点で「前半の訓練」の終了とします。	
9:40	<ul style="list-style-type: none"> ■ 避難所開設・運営訓練（メイン施設：小学校・校庭） ①居住組行動・避難スペース区画分け・避難所ルール掲示：総務部員、防災リーダー、まち協（環境・安全部員） ②防災資器材の使用訓練 * 協力：東町消防署 ア 投光器・発電機駆動・消火器使用訓練：警備部員、防災部員 イ 簡易トイレ設置、プライバシーテント等組み立て訓練：避難・救急部員 ウ 防災倉庫格納備品の使用点検訓練：調達部員 	
11:00	■ 米炊き出し訓練：婦人の会、となり組福祉員、愛の訪問員 * 協力：日本赤十字社	
12:00	■ 各部改善会議（反省会）が終了した時点で、ながれ解散。	

* 参加団体〈役員〉の活動内容の詳細は、次号よりシリーズでお知らせします。

■「米炊き出し訓練」事前講習会を実施します！

婦人の会（会長：吉野真理子）が中心となって、7月24日〈火〉AM10:00より、城北公民館において「ハイゼックス包装食」（炊飯袋）の講習会を実施します。当日は、日本赤十字社鳥取県支部の方の指導で行います。「ふっくらご飯」・「おかゆ」・「ませごはん」などを、炊飯袋を使用して炊きあげます。詳細について、又、となり組福祉員、愛の訪問員の方で参加を希望されます方は、公民館（婦人の会）までお尋ねください。